

APU Alumni Association
Chapter Leaders Meeting @Korea

議事録



作成 : Loop.A.S

高木万未、山本花琳

東井雄菜、池山翔太

Date: 2014.08.02~08.03

① <<<各チャプター報告>>>

関西 chapter

問題点：chapter ボードメンバーが3人しかいない

➡ ボードコアメンバーがほしい

(関西 chapter の人はいっぱいいるがボードメンバーのコアメンバーが少ないため、なかなかイベントも行えず、参加人数も少ない)
影響力のある人がイベントの声掛けを行えば人は集まるため、校友会の人が呼びかけを行うとよりよい効果を得ることが出来る。

➡ これにやりがいを持てるコアメンバーを募集中

関西の chapter へ 300人程度が校友会名簿に登録されているが、そのメンバーが全集まらない

東京 chapter

・ 現在メンバー317人

問題点：人集め (コアは10人ほど)

家族、子供がいても参加できるイベントを
APU の international school できたらいい

福岡 chapter

・ 活動内容：卒業生歓迎パーティー

スポーツフェスティバル (ビーチバレー)

就活相談会

忘年会

50～60人の人が毎回イベントに参加してくれる

問題点：情報の確保

イベントへの参加者が少ない

中四国 chapter ももたろうの会

・ 卒業生がいないからいつも同じメンバー

・ 気持ちを大切に

・ 1年1回イベント開催

・ 結婚後も子どもがいても参加できるイベント

- ・ 2014 general meeting 初
- ・ All Alumini MTG in 大分 10月
- ・ 海外との連携もしたい

ベトナム chapter

問題点：先輩と後輩での溝を感じる
 コンタクトをとることが難しい
 世代間のギャップ
 1年間に1、2回しか会う機会がない

中国 chapter

2004年、2005年は chapter の活動がなかった
そのためイベントの参加者がまだ少ない
⇒新しい人脈を作りたいという人が多いためそのニーズに答えられるイベントを作っ
ていきたい。

スリランカ chapter

問題点；言語がバラバラのため、MTG やディスカッション、
コミュニケーションが難しい
転校した人からの連絡が返ってこない

活動内容：募金活動を FACEBOOK や校友会ページで行っている
 募金されたお金で孤児院に必要な電化製品などを寄付している。
 日本の文化紹介イベント（お茶会）などを開催している。

シンガポール chapter

問題点：長期滞在でシンガポールに住み続ける人が少ない
 ➡就職を目的に来る人が多く、
残っていたとしてもジェネレーションギャップがある
 Facebook で 180人登録があるがその人数は来ない

モンゴル chapter

現在 150 人の登録がある

問題点：働きに来ている人が多いため、なかなかイベントの参加数につながらない

奨学金が少なくなってきた

活動内容：モンゴルの一番高い山にいき APU の旗を頂上に刺した！！

学校に行って APU の話をしてモンゴル人の APU 生を増やす活動をしてる

トンガ chapter

6 人の校友会メンバーで成り立っている

ボードメンバーに国の首相や国の役人さんが参加している

先月設立したばかりで、今回のシェアを通して

今後どのようにしていけばいいかが分かった

インドネシアチャプター

- ・ 2010 年設立
- ・ hard to gather people → 友達の友達をどんどん誘っていくことが 1 番人集めに効果的
- ・ ジャカルタには現在 80 人の交友がいる
- ・ ミーティングはとても頻繁に行われ、2 年に 1 回ないし 1 年に 1 回大きなイベントを行っている
- ・ need to gather younger people
- ・ これから行いたいことは、インドネシアは 93% の人々はいいい教育を受けられており残りの 7% の人々がそれができずにいる状態であるため、その 7% の人々を支援できるような活動をしていきたい
- ・ need to decide a new leader → reorganize!!! (Because of a lot of people)
- ・ Facebook page とメーリングリストの管理の徹底

フィリピンチャプター

- ・ 2007 年に設立
- ・ クリスマスパーティーイベントを行いそこでの売り上げをフィリピンでの台風への支援金として寄付した
- ・ 現 APU 生も卒業生もフィリピンへ来た際にはフィリピンチャプター全員で WELCOME な雰囲気を出していきたい
- ・ 交友の日本人と現地の高校をつなげて APU や日本についてもっと知ってもらいたい
- ・ これからはもっと人集めを工夫してより多くの人と活動していきたい

Taiwan---Alumini w tourist travel experience

Help chapter study

10th anniversary

Chubu---Women/ lunch parties

Hobbies class

Factory

Oita---Bus tower to know APU (Usashi)

APU student Alumini local

APU Culture experience

Thailand---430members

2013 GA

Help local community

ARC---scholarship for student good grade

Table for 2 @APU visit Ghana

Zero for A

Support law students study language culture

Welcome party for new student

Fare well party for APU grads

India---Support APU

Japan education fair

ミャンマーchapter

去年

- ・ 72人のミャンマー出身の生徒が在籍中
- ・ 2012年発足
- ・ アドミッションズオフィスによるセミナー（去年）

- ・ APU に興味のある人への説明
- ・ 60 人のメンバー
- ・ 10 周年イベント (APU からのスピーチ)

今年

- ・ small party
- ・ Alumni で何がされているか知りたい
- ・ APU へのサポート (上海を参考に)

マレーシア chapter

- ・ 人集めに苦労 (設立してから 2 年)
- ・ 10~20 人で活動
- ・ シンガポールチャプターと合同でイベント

上海 chapter

- ・ 2007 年設立
- ・ これから APU に寄付を
- ・ APU へのお願い
 - 話し合いの場
 - 運用費の支援
 - 天空際に招いてほしい
- ・ 今後の活動
 - Facebook からメール、電話へ
 - APU オリンピックを開催したい
 - セミナー
 - 校友会の経験シェア
 - メンバーの固定

① <<<交友会の vision について>>>

目指す姿⇒・アットホーム、自己実現の場

現在 26 チャプター

⇒10年後には 50 チャプターへ

2015年度末 30 チャプター

2020年度末 40 チャプター

2025年度末 50 チャプター

*量ではなく質の方が大切。

*公用語を明確にする⇒英語で統一

*校友会はどこまで面倒を見るのか

*Value を明確にすべき⇒Family?

具体的なアクション

- ・ ボードメンバー自身が「自己実現」してほしい
 - ・ 自己実現をしている校友メンバーをシェアする
- グループ制度、プロジェクト制度を取り入れる

～発表された vision について可能か不可能化を分類し、話し合った。～

Possible

- ・ 交友会全体で大きな vision をつくりそれに向かって各チャプターがそれぞれ違う方法でそれらに向かって行動していく→チャプターごとに背景が異なるので、各チャプターでやり方を変えれば可能
- ・ チャプター数の増加は予算によりできると考える
- ・ 在校生と卒業生のかかわりを増やす→チャプターリーダーズミーティングを APU するのはどうか?(交友も APU に訪れた石、在校生ともかかわる機会になる)
- ・ チャプター間のつながりがほしい→Facebook などの SNS を使い各チャプター何をしているのかを定期的に報告したり、SNS を利用してチャプター合同のイベントをお

こなってみたりしてはどうか

Impossible

- ・ budget rule book は各チャプターであう合わないがあると思う→ルールは地域にあったものを見直すべき
- ・ 卒業生は増える一方であるのに対して、交友会の収入はいつも同じであるため見直す必要がある→現在、上海チャプターでは初めに APU グッズを作成しそれを売るなどのビジネスを行いその収入でイベントを行っている
- ・ 新しい卒業生がチャプターに入るためのプロセスを明確にしたい→操業式は卒業生に採って時間がなく聞いてもらえない→ほかに何かいい方法はないか
- ・ ただ vision を決めただけではそれが達成されるかどうかはわからない→目に見えてわかるものやはかれる目標がいいのでは
- ・ mission of alumni; to foster camaraderie among APU alumni across the world for self-empowerment and for the development of our globalized societies

～グループ内ディスカッション～

ディスカッションテーマ：10年後の校友会ビジョン

- ・ チャプター間同志、1か月に1回オンラインMTGを行う (Skype MTG)
- ・ 交換留学生なども活用しヨーロッパの方にアプローチをかけていく
- ・ 大きいチャプターと小さいチャプターの格差が大きい
- ・ 小さいイベントで人を集めて校友会を身近に思ってもらい、最終的に全体でイベントを行ったときに校友会にいいイメージをもってもらう
- ・ APU のメリット⇒国際生にとって日本に来たら日本での就職が約束されている。
- ・ 10年後のチャプター数、本当に増やすべきなのか?
⇒現在どの chapter もほとんど同じ問題点を抱えているため、このまま増やしても問題は解決せず、同じ問題が増えるだけである

<他グループのシェア>

アットホームというブラザーフットという

② <<< 予算について >>>

ディスカッションテーマ：

- 1、輸出超過を毎年モニター化しつつ、3年間続けるか、
支出超過の理由はチャプター活動活性化の為
 - 2、校友会費に使うか、学生支援につかうか
 - 3、チャプター運営支援金制度と総会全額支援を総会全額支援制度に
絞り込むかどうか。また、それに伴うチャプターの義務について整理する
 - 4、新校友会メンバーへの補助を継続するか
1. 支出超過→3年程度のモニターを実施すべき
 - ・どこが無駄かを把握するためにデータを集める必要がある→しかしすぐに削減できる部分もある（今回の保険料など）
 - ・すべきことを明確化する
 - ・決算報告者をもう少し詳しく載せてほしい
 2. 支出は学生のために使うべきか、交友会に使うべきか→どちらも
 - ・学生支援⇔交友会のようにつながっていると思うので比べる必要がない
 3. 総会のみのお金か、総会以外にも使うお金にするか→各チャプターで選択制にしてモニターしてみる
 - ・予算をおさえたいが、ボードメンバーのみで決められると困ってしまうので、初めはモニターしてのちに決めてほしい
 4. お祝い金制度（1000円）をどうする？→ルールを明確にし、これからも続けていく
 - ・新卒生に渡すのか新しく交友会のイベントに来た人に渡すのかがチャプターごとに違う→お金のない新卒生を補助するためのお金なので新卒生のみ統一すべき
 - ・新卒生かどうかの管理の違いがチャプターごとにある（顔パスやボード管理など）→これらは統一すべき
 - ・新卒の定義は卒業1年以内？
 - ・交友会費を入学時に払ったかどうか知らない在校生がたくさんいる→誰でも簡単に確認できるツールがほしい。もしくは全員に強制させる？

③ <<<CLの役割について>>>

① チャプターメンバー

⇒メンバーの氏名、連絡先等をアップし、校友会事務局に報告

年1回の各チャプター総会の実施

地域にいる校友が参加したくなる「楽しい活動」や「ためになる活動」

② 校友会メンバー

⇒各種活動や企画への参加協力

③ 校友会事務教区

④ 大学

⇒大学からの依頼申請への対応

⑤ 学生

⇒就職活動支援の実施

インターンシップの受け入れ

⑥ 地域

⇒地域社会とのつながりをもつことで①新たな活動の展開、②APUの知名度向上、③それらの結果による校友のコミット力の強化

④ <<<フリーディスカッション>>>

子供ができても行きやすいイベントにするためには??

- ・ 関東チャプターにはママ会の Face book page が存在するが今までに活動はない→これを今から活発化させていきたい!!
 - ・ 現在 1~5 期生の参加者が少ない (原因の 1 つとして家族の存在がある)
 - ・ ママ会を本格的に始動させるには組織として独立させてリーダーをたてる必要があるかもしれない
 - ・ ママだけの会にするのではなく、子供を連れてきてもいいイベントにする
 - ・ 一未婚女性として結婚や出産はどうなのか先輩にいろいろお話を聞きたい→女子会イベント?
 - ・ 中四国ではいままでイベントでは飲み会が多かったがこれは子供がいると参加しにくくなってしまっているのでビーチバレー大会など子供も一緒に楽しめるイベントを行うように心がけている
 - ・ 直接ママ交友にどこまでなら参加できて何ができないかを聞き情報を集める
 - ・ 各イベント強制ではなく「来れる時に来てね」というスタンスでおこなっている
 - ・ 関西では土日の昼間に交友だけでなく家族が来れるイベントを実施 (社会科見学など)
 - ・ 子供が騒いでも大丈夫な場所と内容を設定する
 - ・ 目標は子供が騒いでも交友に申し訳ないと感じさせない環境!
 - ・ Facebook page に実施した写真や報告を掲載し、子供もつれていけるということをほかのママさん交友にアピールする
 - ・ 親世代から意見をもらい、企画段階からともに参加していると参加率もあがりそう
 - ・ チャプターリーダーズのみで企画を決めるのではなく、上の年齢の交友からも下の年齢の交友からも意見を取り入れ企画する
 - ・ APU 出身でなくても参加しやすい環境づくりが大切
 - ・ 1~5 期生と若年層の人との壁をなくす→スタッフがつなぎ役となる?
 - ・ ただの飲み会だけではなく、1~3 期生のスキル・経験が生きるようなイベントの実施
-
- ・ チャプター内のメンバーの男女比⇒意見が偏る
 - ・ マレーシアチャプターは言語がそれぞれのため、MTG やディスカッションが困難
 - ・ マレーシアの半分ぐらいの校友会メンバーが政府で働いているため、MTG を行うのにも政府の許可がいる
 - ・ APU 版カルチサーフィングをつくる⇒現在 Facebook ページがあるが機能していない

- ・先輩とコンタクトがとりづらい

- ・ In my humble opinion, the general assembly is aimed at touching leave with all Alumni. Having a video conference for the general assembly has the potential of bringing us all together what's more, it can be well attended at the chapter level can people will meet together, eat, drink, and interact with others around the world. The chapter leaders meeting.

- ・ This year should be maintained and used as a brainstorming and evaluation session.

This will also help as (CLM) on trade to fulfill our vision.

I propose that we organize the general assembly and CLM separately.

上海

- ・チャプターごとに天空際のブースが欲しい

- ・オリンピックの開催

- ・校友会の中でも小さいグループを作る（ビジネスなど）

東京

- ・東京では企業家ネットワークというものがある

- ・上海考案のオリンピックを東京オリンピックにあわせるのもおもしろい

- ・校友会の中で子供が大きくなってきたら交換留学などもさせたい

- ・パパ、ママ会の開催

東京のお店の紹介などもしてイベントへの参加率 up

関西

- ・卒業生が集まれるような機会も欲しい

- ・校友会がもっと楽しいというイメージを持ってもらえるようにする

- ・リクエストとして情報公開をしっかりとる

- ・否定する意見は特になし

- ・VISAの申請などもあるから大学でMTGを開いてほしい

- ・コミッティーの決めることには従う

チャプター間の情報共有について

- ・google document を利用し、チャプター同士で情報や活動報告をシェアする

- ・Facebook 上で活動をシェアする。

- ・チャプターリーダー同士のグループも作成しリーダー同士でもコネクトを作る

- ・校友会メンバー一人ひとりの人脈を使い輪を広げる

データベースマネジメント

新メンバーのために新たにデータベースを作り全体で共有する（できればメンバー内だけ

で共有する、任意)

ID やパスワードを設定する

収入、利益、支払額（校友会の）を明確にする。

- ・新メンバーの名簿や情報をアップデートする
- ・各チャプターで同じデータベースを利用する
- ・把握していないメンバーを把握するためや、いつでも連絡を取れるようにするためにもデータベースは必要

- ・その解決策として APU 校友会はこのリーダーズミーティングのメンバーリストや卒業する学生のリストなどを APU と共に準備する必要がある。

- ・チャプターリーダー同士は名簿などを利用してコンタクトをとることが出来る。
- ・コンタクトをとれ、毎年集まるリーダーたちがお互いのために積極的にサポートしなければならない。（活動内容の共有や移動するメンバーなど）

- ・コンタクトをとるためのブックレットを各チャプターの写真などを添えて作成する。このブックレットは全ての校友会メンバーでシェアできるようにするのがベスト

- ・校友会のセットアップシステムを改善する

- ・APU の異なったクライアント学生（？）のために新しい特別なアクティビティーを考える。

→チャプターリーダーズミーティングや会議を行う時には各チャプターはいくつかの議題や活動に関する資料を提供するべきである。

- ・今後 10 年で 50 チャプターを目指す→まずオーストラリアや香港などはどうだろうか

- ・何処にだれがいるのかを把握したい

- ・校友会の大きな集まりをしたい→他の人の仕事を知るのはとても刺激的！

- ・予算をどのように使う？

- ・予算を超えたお金は支払わない！→予算の意味がなくなる

- ・イベントに関して支給されるお金やお祝い金のシステムを明確に

- ・『課題』何故海外のチャプターはお金を申請しない？

 - & 日本の特定のチャプターがよくお金を使っている

- ・お金の出どころはどこ？学校？校友会？

- ・システムを2つに分けたほうがいい！！→日本と海外のチャプターでシステムを変える

- ・チャプターを国単位ではなく都市ごとにして都市ごとにイベントを開催してはどうだろうか

社会関係のイベントはある？

↓

APU=別府 をもっと広げたい！



11月に北九州で日本人の小学生とAPU生で合宿をする！

規模 100名程度 APU生も別府と違った日本を見ることができるし、小学生たちも異文化に触れることができる！（服やダンスなど）
（福岡チャプターが委員会を作ってオフィスと動く）

他にも社会関係のイベントはあるか。



大分チャプター

浜辺のゴミ拾い活動などを定期的に行っている



大分・福岡チャプター 規模が大きくなれば外国のチャプターに人を派遣するなどの海外展開もしてみたい
他にもカルチャーワゴンという出張天空際という活動を大分チャプターは行っている！
しかし大分県内での活動ばかりなので県外や海外展開も行っていきたい

中国(北京)チャプターは就活支援などを行っている



しかし他にいいイベントがない。

学生よりも現地チャプターの方がコネクトを持っている



校友会が主体となってホームステイの受け入れなどはどうだろうか？



合宿・ホームステイはとても興味深い！！

異文化とは？



触れてみなければずっと知らないまま。知らないままでも何も問題ないが触れてみると視野がひろがる。



異文化に触れてから自分で何がするのかを考えよう！

海外でのイベントは予算的な問題がある



学生側が自費ならば可能になる！！



校友会でイベントを企画して APU のオフィスにお願いするほうがいい！

チャプター同士で何かできることはある？



海外だとビザの問題など多くの問題がある



でも身内だけでなく他の地域などにもっともっと広げていきたい！



テーマ別に集まろう！！ 学年度の特定のくくり！
(韓国以外の大学にはこのような集まりがあるらしい！)



『繋がれるページを作ろうよ！』

仕事・学部・サークル・年度にジャンル分けできるように管理したい！



Google docx がとっても便利！

ワードやエクセルなどを共有できる！



中国は google の規制がある



対策が必要